

おじいちゃんの口笛

原作：ウルフ・スタルク 訳：菱木晃子 脚本：広渡常敏

演出：三木元太 音楽：林光

装置デザイン：岡島茂夫 衣裳：清野佳苗 振付：原田亮

効果：大場神 照明：真壁知恵子 舞台監督：永濱渉

絵：ハンナ・ヘグルンド 制作：太田昭 小森明子 辻尾隆子



東京演劇アンサンブルは、これまでこどもの劇場公演として、『目をさませトラゴロウ』『こぶたのかくれんぼ』『音楽劇はらっぱのおはなし』『ちゅうたのくうそう』など数多くの作品をつくってきました。ストーリー・演技とも、子どもにおもねることなく質の高い楽しい本格的な児童劇として高い評価を受けています。スウェーデンの人気作家ウルフ・スタルクの代表作で、毎年クリスマスには、スウェーデンでドラマが放送されているという人気作品。新たなキャスト・スタッフにて9年ぶりの再演になります。

“人間の死”をテーマの一つとして扱いながら、センチメンタルにならずに、全ての登場人物が生き生きと、ドライに描かれているおしゃれな物語です。

観劇した子どもたちが、“少し大人になれる”、そんなステキ舞台になることを期待しています。



出演者

ニルス（おじいちゃん）＝浅井純彦

ウルフ（ぼく）＝永野愛理

ベッラ（ぼくの友だち）＝山崎智子

トーラ（おばあさん）＝奈須弘子

看護婦（マリアンヌ）＝仙石貴久江

おみせやさん＝永濱渉

東京演劇アンサンブル

<http://www.tee.co.jp>

akira@tee.co.jp